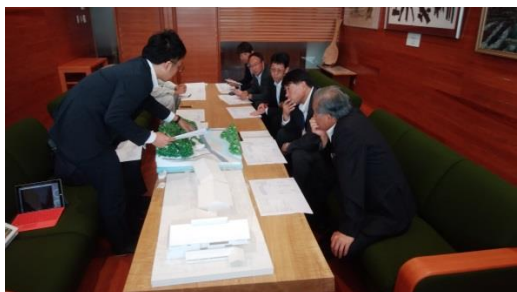


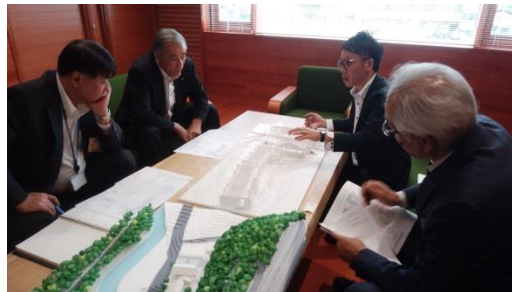
## 南会津町「さゆり荘建設事業基本設計業務委託」に関する 発注者への中間報告

当組合では、受託業務作業の進捗状況に応じ首長等への中間報告をさせていただく中で、プランの方向性や総事業費の把握、設計工程の管理等を行っています。

9/26（水）の14時から南会津町役場で標記業務に関する町長等への中間報告を行いました。役場側からは町長をはじめ副町長、南郷支所長、担当課である南郷支所振興課等の職員3名、受託者側からは担当者である内田建築設計事務所の佐藤代表、鈴木主任、組合の佐々木専務理事が出席しました。今年8月にプロポーザル審査会で選定された提案内容及びワークショップでの検討概要を説明して以来、二度目の町長説明となりました。



役場幹部への中間報告



町長・副町長への説明

本施設は南会津町が運営する宿泊・温泉施設の建て替え事業で現施設（さゆり荘）の隣接地に整備するものであり、延べ面積約2,000㎡、2階建て、客室約18室の施設です。

当日は、関係資料により振興課よりこれまでの経緯説明の後、担当事務所よりワークショップ等で検討課題となっている施設配置（眺望、雪処理）や平面計画（客室、浴場、レストラン等）、動線計画（宿泊客、日帰り入浴客、管理動線）等について複数案を提示の上、内外部の空間イメージが出来るよう模型を用いて概要説明を行いました。意見交換を経て一定の方向性を見出すことが出来ましたが、積雪寒冷地での雪処理については耐雪・落雪の両面から長所・短所を議論するなど多くの時間を割いての中間報告となりました。

その後、同日の18時からワークショップ参加者への中間報告会を開催しました。町長等から出された意見等を含め説明した報告会でしたが、参加者からは概ね提示案で進めることで賛同をいただきました。



ワークショップ参加者への説明風景



模型による施設概要説明